

# 田園調布 雙葉小が全国1位

## ショウワノートが表彰式

### ベルマークキャンペーン

は全国から8211校が参加し、179万9082点のベルマークが集まり、雙葉小学校が1万1915点を集めて、全国の頂点に立った。全国第1位になると、百科事典や絵本などを贈呈する。以前、小学館でジャポニカ百科事典をつくっていたが、いまは廃刊になってしまった。当社は現在もジャポニカ学習帳として販売している。このように小学館と当社には長い付き合いがあり、ポケモン(水砲富雄社長、東京都)は、第50回ベルマークキャンペーン(5・1・12)を実施したが、小学校の部では東京・玉川田園調布の田園調布雙葉小学校が全国第1位に輝いた。

6月27日午後2時から、全国の頂点に立った田園調布雙葉小学校で、宮路教頭、ベルマーク担当幹事らが視聴覚室に集合して表彰式が行われた。

はじめに水砲社長が「当社のベルマークキャンペーンも第50回を迎えた。今回と関係者」

表彰式での水砲社長(中央)

ショウワノート株式会社(水砲富雄社長、東京都)は、第50回ベルマークキャンペーン(5・1・12)を実施したが、小学校の部では東京・玉川田園調布の田園調布雙葉小学校が全国第1位に輝いた。

6月27日午後2時から、全国の頂点に立った田園調布雙葉小学校で、宮路教頭、ベルマーク担当幹事らが視聴覚室に集合して表彰式が行われた。

はじめに水砲社長が「当社のベルマークキャンペーンも第50回を迎えた。今回と関係者」

表彰式での水砲社長(中央)

「メルちゃん」の企画展開催

株式会社パイロットコーポレーションは、同社の玩具キャラクター「メルちゃん」の企画展「メルちゃん」を開催している。期間は7月13日(土)から10月6日(日)まで、横浜市の「メルちゃんの家」で開催している。

企画展では、これまでに発売されたメルちゃんの着せ替え服やジオラマの展示、フォトブースなどの体験型展示も設置している。併せて7月7日より1年間「メルちゃんバス」が横浜の街を走行している。走行エリアは、横浜市営バス

過去最大の規模で文具女子博

12月12・15日に横浜で日販セグモ株式会社(安井邦好社長、東京都)は「文具女子博2024」の概要を発表した。

「文具女子博2024」は、昨年よりさらに会場スペースを拡大し、過去最大の規模で、12月12・15日の4日間、横浜市のパシフィコ横浜展示ホールC・Dで開催する。前日の11日は「プレミアタイム」を実施予定。出店メーカー数は、過去最多となり、文具女子博初出店メーカーも20社を超える見込み。

今年のテーマは、「どきどき！ネオ文具シティ」。昔のモノが新しくなる、復活、という意味の「ネオ」。デジタルが主流なこの時代だからこそ、アナログな文具の進化を感じ、使う楽しみ、選ぶ楽しみを感じてもらいたい、という気持ちを込めている。

和歌山・白浜温泉で記念例会

○…文紙卵の会

文紙卵の会(宮村真次会長)は、6月28、29日の1泊2日の日程で、和歌山県白浜で3世代10人が参加して記念の例会を開催した。

初日は、三段壁や千畳敷を観光したあと、宿泊先となるエクシブ白浜アネックスに投宿。

夕刻、懇親宴を催し、開宴に先立ち宮村会長が「新会員も増え念願であった若返りを図ることができ大変嬉しく思っている。当会では明年に記念の旅を行ってきたが、昨年はまたコロナ禍も落ち着かず、1年遅れの開催となった。会が益々発展することを期待したい」と挨拶、前田武副会長(デルタジムの)乾杯の首唱で開宴、賑やかに歓談、親睦を深めた。

交通安全運転講習会を開催

○…大阪文紙会館

一般財団法人大阪文紙会館(志方弘副理事長)は、7月23日午後6時より、大阪市中央区の文紙会館2階ホールで、交通安全運転講習会を開催した。

当日は56人が出席し、大阪府南警察署交通課・交通

設立55周年の記念ビアパーティ

紙文具流通センター

協同組合大阪紙文具流通センター(堀隆理事長)の第32回納涼ビアパーティは、7月26日午後7時から大阪市中央区のKKRホテル大阪(銀河の間)で開催した。

当日は組合員・賛助会員(31社)から、昨を上回る3002人が参加して夏夏の一コマをビールで楽しんだ。

今回は昭和44年に組合が設立して55年の節目の年であることから「組合設立55周年記念」と銘打って開催。開会に先立ち主催する経営労務委員会の寺浦浩之委員

佐武賞決まる

教育美術振興会

公益財団法人教育美術振興会(西村貞一理事長)は、公益事業の一つである「教育美術・佐武賞」第59回(令和6年度)の佐武賞並びに佳作賞を選出、8月28日に東京・柳橋のサクラ東京ビル6階社長室で、贈呈式を開催する。

教育美術・佐武賞には長野県伊那市立伊那中学校・小山美香子教諭の「現代美術とは何か、現代美術を理解し、自分なりの解釈で

デジタル人材教育

コクヨ7月より第2期を開講

コクヨ株式会社(黒田英邦社長、大阪市)は、昨年開校し、第1期受講者の平均満足度80%超を獲得した「コクヨグループ社員向けデジタル人材教育・実践プログラム」(KOKUYO DIGITAL ACADEMY)の第2期を7月5日から開始した。

「コクヨデジタルアカデミー」は、コクヨの人材育成機関「コクヨアカデミー」の一環で、昨年6月に開校したコクヨグループ社員向けデジタル人材教育・実践プログラム。データーやテクノロジーに関する知識の習得、活用により、

最後に事務局から「今日の講習内容を明日からの安全運転に生かして事故・違反のないようにしてほしい」と挨拶して閉会した。

最後に事務局から「今日の講習内容を明日からの安全運転に生かして事故・違反のないようにしてほしい」と挨拶して閉会した。

# 新会場で雰囲気一新

## FL文具、雑貨の合同展示会

文房具・雑貨メーカーの合同展示会「FLAT#6」が7月3、4日に東京・港区の東京ポートシティ竹芝ポータルホールで開催、多くの来場者で賑わった。

新会場に移しての今回は、さまざまな作り手が集う「深海」をテーマに、展示会場の雰囲気も一新して、注目を引いた。

会場には39社(ブランド)が出展。このうち、業界関連では、KITERA(紀寺商事)、サンピー、竹尾、ナガサワ文具センターなどが出展した。

KITERAは、初のオリジナル製図用シャープ「KS-01シリーズ」、今秋発売予定の「KS-02シリーズ」、来年2月発売予定の中価格帯シャープ「サンピー」は、オリジナル

IFT+ (リフトプラス)などのオリジナルの新筆記具ブランドをはじめ、「ペーパーボックス」のノート&アイアリー、「たまごっち」シリーズ、「MIZU TAMAX」シリーズなど、新製品をいち早く紹介した。

ナガサワ文具センターは、オリジナル万年筆インク「Kobe INK物語」のパッケージリニューアルの商品やナガサワオリジナルのキップレシーシリーズを紹介した。

④から紀寺商事、サンピー、竹尾、ナガサワ文具センターのブース

